

報道機関各位

医療介護連携シンポジウム

「自宅で暮らし続けるための支援を知ろう」

病気や介護が必要になっても、『最期まで自宅で』住み慣れた地域で暮らし続けるための
お手伝いを医療や介護の専門職が提案します。

この機会に、いつかはやってくる介護の問題を一緒に考えてみませんか。

日 時 平成 29 年 9 月 3 日 (日) 午後 1 時 30 分から 4 時まで (午後 1 時開場)

場 所 箕輪町文化センター ホール

プログラム

- ・基調講演 『なぜ在宅療養が求められるのか？これからの在宅介護の姿』
- ・講 師 諏訪赤十字訪問看護ステーション管理者 高橋 光子氏
- ・症例紹介 地域でよくある在宅介護の困りごとを、どのように支援できるのか、
専門職から支援策を提案します。

シンポジスト

- 医 師 : 上伊那生協病院 清水 信明氏
歯科医師 : 小島歯科医院 小島 武志氏
薬 剤 師 : ライフ薬局 千葉 只博氏
理学療法士 : 町立辰野病院 山田 謙二氏
看 護 師 : 伊那中央病院 松下 容子氏
訪問看護ステーションみどり 吉田 有紀氏
ケアマネジャー : 居宅介護支援事業所たくあん 尾曾 共春氏
ヘルパー : 箕輪町社会福祉協議会 丸山 悦子氏
民生児童委員 : 川上 きよ子氏

添付資料 有 無

福祉課高齢者福祉係
(課長) 安積 真人 (担当) 鈴木 道代
電 話 : 0 2 6 5 - 7 0 - 6 6 2 2 (直通)
F A X : 0 2 6 5 - 7 0 - 6 6 9 9
E-mail : fukushi@town.minowa.lg.jp





医療介護連携シンポジウム

入場無料

どなたでもご参加
いただけます

自宅で暮らし続けるための支援を知ろう

病気になっても、介護が必要になっても、『最期まで自宅で』住み慣れた地域で暮らし続けるためのお手伝いを、医療や介護の専門職が提案します。

●開催日時 9月3日(日) 午後1時30分から4時 開場 午後1時

●会場 箕輪町文化センター ホール

●プログラム

1. 基調講演 『なぜ在宅療養が求められるのか？これからの在宅介護の姿』

講師 諏訪赤十字訪問看護ステーション管理者 高橋 光子氏

2. 症例紹介 地域でよくある在宅介護の困りごとを、どのように支援できるのか、
専門職から支援策を提案します。

《シンポジスト》

医師 上伊那生協病院 清水 信明氏

歯科医師 小島歯科医院 小島 武志氏

薬剤師 ライフ薬局 千葉 只博氏

看護師 伊那中央病院 松下 容子氏

訪問看護ステーションみどり 吉田 有紀氏

理学療法士 町立辰野病院 山田 謙二氏

ケアマネージャー 居宅介護支援事業所たくあん 尾曾 共春氏

ヘルパー 箕輪町社会福祉協議会 丸山 悦子氏

民生児童委員 川上 きよ子氏

認知症の母と働いている息子の二人暮らし。
母は一人では糖尿病の薬が飲めない…。

在宅で介護しているが、最近ご飯を食べられなくなってきた…。

高齢者
2人暮らし
老々介護



お問い合わせ

箕輪町 福祉課 高齢者福祉係 地域包括支援センター
電話 70-6622(直通)